

第 4 次草津市地球冷やしたいプロジェクト（草津市地球温暖化対策実行計画 区域施策編）重点アクション  
—令和 4 年度の実績について—

## 総評

令和 4 年度においては、令和 3 年度に市と市議会が共同で行った「草津市気候非常事態（ゼロカーボンシティ）宣言」を踏まえ、市民・事業者・団体等と市役所の協働で本プロジェクトの取組をさらに進めていくために、関係者との連携を深め、各重点アクション事業を推進した。

エコ・アクション・ポイント事業やエコスタイルコンテスト事業など、昨年度より実績が伸びた事業がある一方で、講座開催を主体とする事業においては応募が定員までに達しないものもあり、より興味を持っていただきやすくする手法の検討などについて、今後の課題であると考えている。

## 重点アクション① 身近なことから低炭素推進プロジェクト

### ①-1 エコアクション推進事業 【指標】エコ・アクション・ポイント参加世帯数（世帯）

| R2  | R3 | R4  | R5 | R6 | R3～R6 合計                 |
|-----|----|-----|----|----|--------------------------|
| 119 | 76 | 168 |    |    | ／600 世帯<br>(実績値／<br>目標値) |

より手軽にエコ・アクション・ポイントに参加していただけるよう、令和 4 年度はアプリへの事前登録を廃止し、登録世帯数の上限と獲得ポイント数の上限についても廃止した。また、投稿型のアクションの一部について、QRコードを活用した簡単なポイント登録の方法に変更するとともに、啓発チラシにおいても利用方法を分かりやすく表示した。また、動画によるアプリの利用紹介なども公開した結果、取り組まれる世帯数ならびに申請ポイント総数についても増加した。

### ①-2 愛する地球のために約束する協定推進事業

【指標】愛する地球のために約束する協定締結者数（者／年）

| R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6                      |
|----|----|----|----|----|-------------------------|
| 52 | 54 | 56 |    |    | ／130 者<br>(実績値／<br>目標値) |

市の商工観光労政課と連携し、工場立地法の届出の際に協定の案内を実施した他、各学区のまちづくり協議会にも協定締結について呼びかけた結果、新規締結に繋がったが、目標値を見据えた協定者数の増加には至らなかった。

令和 4 年度より開始した、協定証において草津市気候非常事態宣言への賛同を表明する仕組みと併せて、今後においても協定のメリットを様々な場面で事業者・団体等に呼びかけ、締結者の増加を図る。

①-3 窓断熱推進事業 【指標】簡易窓断熱に取り組んだ市民(講習参加者)の数(人)

| R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R3~R6 合計               |
|----|----|----|----|----|------------------------|
|    | 60 | 39 |    |    | ／240人<br>(実績値／<br>目標値) |

7月に窓断熱フィルム貼りの体験講習会を開催した他、12月の冷やしたい推進フェアにおいてもフィルム貼り体験コーナーを開催し、実際にフィルムの貼付けについて体験してもらうことで、各家庭での窓による断熱の重要性の理解を深めた。目標人数には達しなかったが、7月の講習会は15人、12月には24人の参加をいただいた。

より効果が分かりやすく伝わるよう、今後は県の進めるエコ住宅の啓発事業や、県内の公益的な住宅系団体である湖国住まい・まちづくり推進協議会などと連携を図りながら、講座内容の充実を図る。また、二重サッシなどの窓断熱設備設置については、市のスマート・エコハウス普及促進事業補助金の対象となるため併せて促進を図る。

①-4 スマートドライブ推進事業 【指標】スマートドライブ宣言事業者数(者/年)

| R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R3~R6 合計              |
|----|----|----|----|----|-----------------------|
|    | 12 | 14 |    |    | ／40者<br>(実績値<br>／目標値) |

今年度は、市と包括連携協定を締結されているあいおいニッセイ同和損害保険株式会社のご協力の元、車載型のGPSタグと連動した運転状況記録アプリのシステムを無料で活用させていただいた。

11月の1カ月間、実際の保有車両での安全運転度および燃費での得点を競う「スマートドライブ・安全運転コンテスト」を開催し、7者18台に参加いただいた。

「愛する地球のために約束する協定」の中で、エコドライブ等の取組をされている事業者数(11)および、今年度のコンテスト参加者のうち、スマートドライブを宣言いただいた事業者(3)を加え、14者となった。

今回のコンテストでは、アプリによる「安全運転の数値化」ができたことで、運転者にも自分の運転状況が分かりやすく、モチベーションの向上に繋がったという参加者の声があったことから、今後も、同様のコンテスト形式の事業展開を継続するとともに、事業者に広くコンテスト等の取組に参加いただくことを通して、スマートドライブ宣言を行う事業者の増加を図る。

①-5 くさつエコスタイルコンテスト(子ども部門)推進事業

【指標】くさつエコスタイルコンテスト参加者数(人/年)

| R2    | R3    | R4    | R5 | R6 | R3~R6 合計                 |
|-------|-------|-------|----|----|--------------------------|
| 1,480 | 1,773 | 2,438 |    |    | ／6,000人<br>(実績値<br>／目標値) |

市内の小学校に呼びかけを行い、目標よりも多くの子どもたちに参加いただいた。若者世代から環境意識の高まりを感じており、今後とも広報啓発活動を積極的に行う。

## 重点アクション② 安全安心な暮らし推進プロジェクト

### ②-1 ハザードマップウォーキング推進事業

【指標】ハザードマップウォーキングや講座を実施した町内会の数（団体／年）

| R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R3～R6 合計                |
|----|----|----|----|----|-------------------------|
|    | 3  | 2  |    |    | ／80 団体<br>(実績値)<br>／目標値 |

市内のまちづくり協議会をはじめ町内会長全体集会や市ホームページで周知を行い、各地元の町内会や団体等からウォーキングの申し入れを募っていたものの、コロナ禍の影響もあり、実績につながらなかった。今後は、ウィズコロナのなか、市関係課や県温暖化防止センターなどと連携し、各町内会や子ども会が実施するまちあるき事業などの行事の一環として提案し、実施数の増加を図る。

(参考) 令和3年度の参加者数 3団体(37名・20名・20名)の計77名  
令和4年度の参加者数 2団体(22名・20名)の計48名

### ②-2 日傘等推進事業

【指標】くさつエコスタイルコンテストに参加した子どもの日傘等利用割合(%)

| R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R6                    |
|----|----|----|----|----|-----------------------|
|    | 31 | 36 |    |    | ／50%<br>(実績値)<br>／目標値 |

くさつエコスタイルコンテストの実施の際、熱中症対策としての日傘の使用について子どもたちにアンケートを行った。今後も、日傘等による熱中症対策を促すと共に、引き続き適応策を含め更なる啓発を行う。

### ②-3 体も地球も元気にプランター菜園推進事業

【指標】プランター菜園に取り組んだ市民(講習参加者)の数(人)

| R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R3～R6 合計                |
|----|----|----|----|----|-------------------------|
|    | 60 | 46 |    |    | ／240 人<br>(実績値)<br>／目標値 |

市の農林水産課と連携し、9月と11月に手軽にできる袋栽培という手法の講習会を開催した。また、講習会の後半において、9月は循環型農業の推進として段ボールコンポストの啓発をテーマに、11月には食とエコ、地産地消の啓発をテーマに、それぞれ本協議会の委員様に講師協力をいただいた。

今後とも農林水産課などと連携し、事業展開を図っていく。